

【公募制推薦 文芸学部 小論文について】

文芸学部の小論文試験は、指定された課題図書を事前に読んだ上で試験に臨んでいただきます。大学での学びでは、時間をかけて課題と向きあい、考えを深めることが大切です。その際、読書を通して考えを練り、まとめる力はとても重要です。文芸学部ではそういう力をもつ学生を募るために、このような形の試験を実施しています。

文芸学部の2024年度公募制推薦入試の課題図書は、以下の通りです。

【課題図書】

1. 宮下規久朗『一枚の絵で学ぶ美術史 カラヴァッジョ《聖マタイの召命》』ちくまプリマー新書 345（東京、筑摩書房、2020）

上記の課題図書を事前に読んだうえで、試験に臨んでいただくようお願い致します。